

「内航海運の活性化による海上物流システムの高度化について」(交通政策審議会答申【案】)のポイント

【内航海運の役割】

国内物流の基幹的輸送モード …国内貨物輸送の4割、産業基礎物資輸送の8割

【内航海運の社会的意義】

物流の効率化

- ・物流コストの低減
- ・交通渋滞・事故の緩和
- ・災害時緊急輸送手段

環境負荷の低減

- ・CO₂、NO_x、PM等の排出削減

労働の効率化

- ・少子高齢化への対応

環境負荷が小さく、輸送効率に優れた特性を発揮して我が国経済・社会の発展に寄与

内航海運の活性化

【内航海運活性化対策】

【内航海運を巡る課題】

- 物流効率化の要請の高まり
- 環境保全に対する要請の高まり
- ・地球温暖化防止(CO₂排出抑制)
- ・シングルハルタンカーに対する規制強化
- ・船舶からの排出ガス規制
- 競争制限的市場構造
- 船舶建造の困難化と老朽船比率の上昇
- 船員の減少と高齢化の進展等

競争的市場環境の整備

- ・参入規制の緩和等事業規制の見直し
- ・公正かつ透明性の高い市場機能の整備

↓
各事業者の創意工夫に基づく多様な事業展開の促進

- ・参入規制の許可制から登録制への緩和
- ・オペレーター・オーナーの事業区別の廃止
- ・適正船腹量・最高限度量制度、標準運賃・賃渡料制度の廃止
- ・下請法の適用、独禁法特殊指定の活用等
- ・運送約款規制の導入 等

適切な事業基盤の形成

- ・近代化・高度化された船舶への代替促進

↓
物流効率化、安全性向上、環境負荷低減等の社会的要請に対する的確な対応

- ・船舶共有建造制度を活用した「物流高度化船」の建造に対する支援措置
- ・鉄道建設・運輸施設整備支援機構の技術支援の積極的推進

社会的規制の見直し

- ・輸送の安全確保
- ・船舶の性能・構造要件や船員乗組み体制の見直し
- ・船員労務供給事業等に関する規制の見直し

↓
安全かつ安定的な輸送サービスの提供
技術革新の進展、社会情勢の変化等への対応

- ・船舶の運航管理制度の導入
- ・労働時間規制等の見直し
- ・配乗基準の弾力化等
- ・常用雇用型船員派遣事業の制度化
- ・無料船員職業紹介事業の拡充

新技術の開発・普及

- ・新技術の研究開発
- ・新技術普及のための支援スキーム、規制の見直し等

↓
内航海運活性化に求められる諸課題のプレイクスルー

- ・次世代内航船(スーパーエコシップ)、高度船舶安全管理システム、環境対応型新技術の開発、実用化・普及